



優勝した花園地区の皆さん

5/10 地区対抗女子ソフトボール大会

市運動公園グラウンドで第44回宇土市地区対抗女子ソフトボール大会が開催され、市内6地区から約90人が参加しました。開会式では、前回準優勝の花園地区から岩本沙央里選手が力強い選手宣誓を行い、試合は接戦が多く、会場はたいへん盛り上がりました。

優勝 花園地区
2位 網田地区
3位 轟地区



とうもろこしの皮をむく宇土小の児童

4/30 学校給食メニューに斉藤農園の「宇土産とうもろこし」が登場！

学校給食メニューに、斉藤農園（走潟町）のとうもろこし600本が登場しました。このとうもろこしは、生でも食べられる品種で、走潟小学校の2、3年生が収穫。宇土小学校2年生が皮むきをしました。この取り組みは、学校給食に積極的に地場産物を活用し、食に関する指導の教材として用いることで、子どもたちの地域の食や食文化などについての理解を深め、食料の生産、流通に関わる方々に感謝や地域を大切にする気持ちを育むことを目的に行われました。



春の叙勲 旭日小綬章 浜口 多美雄さん(75)

宇土市議会議員を昭和57年10月～平成30年10月までの通算6期約22年務める。平成18年10月から平成22年3月までの約3年間は、市議会議長を務めた。平成28年6月からは網田漁業協同組合の組合長を務めている。

私は現職時代、住みよいまちづくりの振興や議会改革など多くのことに取り組みました。その中でも、特に海苔やあさり、網業の振興に力を入れてきました。現在、網田漁協の組合長として漁業者から海苔やアサリ、イカなど集荷した漁獲物の検査後、等級を付して委託販売したり漁業者に対する技術的指導や新規就業者の受け入れを行っています。特に海苔漁業では、地球温暖化の影響で漁ができる期間が短くなる中、効率よく品質の良い海苔が採れるよう、潜り船などの設備投資への補助や漁港の整備に尽力し、漁業者が海苔漁業だけで生活できるような環境を整えてきました。今後も、漁業者の生活や組合の職員の待遇など「日本一の漁業組合」を目指して様々なことに取り組んでいきます。



鶴城中女子ハンドボール部の皆さん

4/25 鶴城中女子ハンド部春の全中優勝

鶴城中学校の女子ハンドボール部が市役所を訪れ、元松市長に3月26日(水)～29日(土)にかけて富山県で開催された第20回春の全国中学生ハンドボール選手権大会で優勝したことを報告しました。キャプテンの北野枝麻さん(鶴城中3年)は、「全国でも鶴城の速攻は通じると感じた。夏の全国大会での連覇を目指して、チーム力を高めていきたい。」と話されました。



網津町の工事現場を見学する宇土高生

5/12 宇土高生が馬門石の赤さの謎に迫る

宇土高校科学部地学班の生徒7人が馬門石の分布を調査するために、網津町の工事現場で、工事で削られた壁面を観察しました。馬門石は、今から約1,500年前の古墳時代から時の権力者に珍重されてきた、歴史的に大変貴重な石材です。しかし、馬門石が赤みを帯びている理由はまだはっきりと解明されていません。同班は、5月25日(日)に筑波大学で行われる一般社団法人日本考古学協会や同日に幕張メッセで行われる日本地球惑星科学連合2025年大会でポスター発表を行われます。



訓練に参加した宇土市水防団の皆さん

5/11 水害への備え 緑川水防演習

緑川水防演習が美里町の緑川補助ダム イベント広場で行われ、宇土市水防団の伊豫団長をはじめとする20人の幹部が参加しました。この演習では、緑川流域の6市町などが一斉に集い、有事に備えた訓練が実施され、市水防団は、防水シートを設置することで川側斜面を直接保護し、深掘れと堤防への水の浸透を防ぐ「シート張り工法」を実演しました。



宇土市消防団伊豫孝信団長から激励を受ける新入団員

4/27 令和7年度宇土市消防団新入団訓練

市防災センターで、消防団の幹部や市内7地区部長、班長、新入団員を対象とした訓練が行われました。開会式では、元松市長と伊豫孝信団長が39人の新入団員を激励し、各分団の新班長、新入団員の代表に辞令書が交付されました。新入団員を代表して第1分団(宇土地区)の中熊康浩さんが力強く宣言し、訓練が開始。ホースの操作方法、AEDを使用した心肺蘇生訓練などが行われ、団員は真剣な表情と機敏な動作で訓練に励んでいました。



ネーブル早食い大会に挑む子どもたち

4/27 第21回網田マリンフェスタ

網田マリンフェスタが宇土マリーナで開催され、地元の水産物やネーブルなどのグルメ、楽しいステージイベントで盛り上がりしました。実行委員長の萩原千春さんは「網田の魅力を多くの人に知ってもらい、網田を好きになってほしい。そのために愛を持ってこのマリンフェスタを企画している。」と網田への思いを語られました。井上円菜さん(宇土小3年)は「お店がいっぱいで楽しかった。餅投げの餅をたくさん取ることができて嬉しかった。」と話されました。

市民のひろば

掲載を
ご希望の方は
こちらまで▶

第24回 うと歌謡祭

▶優勝賞金:5万円

優勝、準優勝、3位にはそれぞれ賞金とトロフィー、審査員特別賞1名には盾を授与。なお、宇土市長賞1名(宇土市民限定)には、記念トロフィーを授与。

▶日時:8月17日(日)

10:00(開場9:30)~18:00予定

▶場所:宇土市民会館大ホール

▶出場料金:宇土市在住の人(7,000円)宇土市外在住の人(8,000円)
※観覧無料

▶対象:国内在住の人ならどなたでも参加可能※プロの歌手は応募不可

▶申込方法:普通はがきに住所・氏名(よみがな)・性別・年齢・電話番号・曲名・歌手名・キーを記入し、下記の住所までお送りください。
〒860-0806 熊本市中央区花畑町10-10末広ビル3F
九州カラオケ音楽祭「うと歌謡祭」応募係※締切6月20日(金)必着

▶その他:機種はDAM。モニター有り。ワンコーラス(一番)のみ。

☎九州カラオケ音楽祭熊本支部

☎090(1341)3172(益田)

☎うと歌謡祭 実行委員会

☎090(2858)1396(代表 平嶋)

宇城地域保健福祉家族会
講演会を開催します

講師にピアカウンセラーの中村さとるさんをお招きし、「自分の病気、自分で研究してみました」と題して、ご自身の病気のことや病気を通じて体験したことを話していただきます。入場無料、申し込みは不要です。ぜひ、ご来場ください。

▶日時:6月13日(金) 13:00~15:00

▶場所:宇土市民会館 大会議室

☎宇城地域保健福祉家族会

☎(32)5948

~NPO法人宇土の文化を考える
市民の会サロンコンサート~
「人を笑顔にする
トランペッター田尻大喜」

▶日時:6月26日(休)

18:00開場 18:30開演

19:30終了予定

▶場所:大会議室(80人限定)

▶プロフィール:天草出身。オーケストラ、吹奏楽の客演を務める他、紅白歌合戦などTV、映画、CMなどマルチに活躍中。ケニアのストリートチルドレン支援も行っている。これまでに、矢沢永吉、いきものがかり、miwaなどのサポートミュージシャンを務める。

幅広いジャンルの曲を演奏予定です。お気軽にご参加ください♪

▶料金:一般1,500円

高校生以下500円

(当日受付にてお支払いください。)

宇土の文化を考える市民の会会員無料

人を笑顔にするトランペッター

田尻大喜

宇土の文化を考える市民の会
サロンコンサート

2025年
6月26日(木)
18:30開演(18:00開場)
19:30終了予定
宇土市民会館 大会議室
全席自由席

会 員 無料 「宇土の文化を考える市民の会」 会員募集1 年会費1,000円
一 般 1,500円 学生500円

Profile
『人を笑顔にするトランペッター』作曲家
熊本県 天草に生まれ、ケニア共和国にてトランペッターを務める。
東京音楽大学にて、伊藤進弘、鈴木清司、高橋敏、アンドレ・アラン、岸上正、岡本嘉昭の各師に師事。
室内楽を特長とし、山手寺、本郷行行に師事。
東京音楽大学にて東京交響楽やシン・ドオー・クスターのアカデミー生を経てパリ、ベルリンにて研鑽を積み、
オーケストラ、吹奏楽の客演を務める他、NHK紅白歌合戦をはじめTV番組、映画、アニメ、CM、舞台などマルチに活躍中。これまでに、矢沢永吉、いきものがかり、miwa、DEKA IN KOREA、BLOWERS、SOSHOWなどのサポートミュージシャンを務める。

NPO 法人
宇土の文化を考える市民の会 〒860-0433 熊本県宇土市南小瀬町123
電話番: 0964-22-0188

☎宇土市民会館

☎(22)0188

9:00~22:00(火曜休館)

宇城がんサロン~
ほっとカフェ~について

がん患者や家族の交流、語り合いの場です。どうぞ気軽にご参加ください。

▶日時:第3金曜日 13:30~15:00

▶場所:熊本南病院(宇城市松橋町)

▶参加費:無料 *事前申込不要

☎熊本南病院がん相談支援センター

☎(32)0826

「ふるさと復興 菖蒲のつどい」
を開催します

2,000本以上の菖蒲とともに、地域の方々によるミニコンサートやマルシェ、野点お茶席などをお楽しみいただけます。

▶日時:6月1日(日) 10時~14時頃

▶場所:専明寺(笹原町1171)

雨天決行。車の混雑が予想されますので、できるだけ乗り合わせてお越しください。

☎真宗大谷派 国和山 専明寺

☎(22)1151

第45回富士山・青少年国際
交流キャンプ参加者募集

全国から集まる青少年が野外活動と共にしながら、仲間と協力し助け合う楽しさ、大切さを学ぶことを目的としています。

▶対象 小学3年~中学3年の男女

▶期間:7月29日(火)~8月2日(出)

▶定員:70名(最少催行30名)

▶主なプログラム:富士山登山、朝霧フレンドパークフィールドゲーム、模擬店屋台村、野外炊飯

▶場所:静岡県立朝霧野外活動センター

▶宿泊形態:テント泊

▶食事:朝・夕:自炊、昼:弁当

▶プログラム参加費:(熊本駅発の場合)

小学生:¥95,000

中学生:¥120,000

※高校生はジュニアサポーターとして募集しています。

▶応募締切:7月8日(火)

☎公益財団法人国際青少年研修協会

☎03(6825)3130 M info@kskk.or.jp